

PHJ メールニュース 2010年5月号

送信日時；2010年5月21日



PHJ メールニュース読者の皆様

緑が目にしみる季節になりました。皆様お元気ですか？ピープルズ・ホープ・ジャパン (PHJ) メールニュース 2010年5月号を配信いたします。

PHJ メールニュースはPHJの活動を支援してくださっている皆様に本部、タイ、インドネシア、カンボジアでの活動をより広く深く知っていただくために毎月メールでご報告するものです。

このメールニュースは配信を希望するとの連絡を送っていただいた方々、PHJ運営委員（オブザーバーとして出席されている方を含む）の方々、およびPHJを支援してくださっている方々にお送りしています。

.....  
PHJ メールニュース 5月号目次

1. PHJ 本部のニュース

- 1-1. タイの教育ワークショップ開催
- 1-2. 第40回運営委員会開催
- 1-3. 支援企業への活動報告
- 1-4. PHJ スタッフのブログ

2. PHJ タイ事務所のニュース

- 2-1. 子宮頸がん、乳がん検診用ミニバス
- 2-2. HIV/AIDS 予防教育

3. PHJ インドネシア事務所のニュース

- 3-1. 母子保健センター、保健・保育センター建設
- 3-2. 新型インフルエンザ対策
- 3-3. PHJ お絵かき大会

4. PHJ カンボジア事務所のニュース

- 4-1. 栄養教育、給食活動
- 4-2. クメール伝統楽器のトレーニングとコンサート

\*\*\*\*\*

## 1. PHJ 本部のニュース

### 1-1. タイのエイズ教育体験ワークショップ開催

5月19日(水)JICA地球ひろばで「タイのエイズ教育を体験するワークショップ」を開催しました。定員30名を大幅に上回る応募があり、当日は31名が参加されました。PHJタイ所長がタイで実施している若者へのHIV/AIDS予防教育の特徴(ピア教育者の育成、ピア教育者からピアへの教育、参加型の教育スタイル)を説明しました。その後水の交換でエイズの感染を体感するゲーム、粘土を使って性を表現するワークショップを行いタイのエイズ教育を体感していただきました。参加者からはタイのエイズ教育のオープンな雰囲気を知る機会があった、PHJのほかの活動にも関心をもった、など貴重なご意見やコメントをいただきました。

### 1-2. 第40回運営委員会開催

第40回運営委員会を5月20日(木)に開催しました。運営委員とオブザーバーのご出席のもと、PHJタイ所長は子宮頸がん予防教育、インドネシア所長は地域保健強化、栄養教育、カンボジア所長は助産師の教育、「安全なお産」支援募金、クメール伝統楽器コンサートなどについて活動報告を行い、PHJスタッフからはタイのエイズ予防教育ワークショップの報告、木村代表から企業の冠募金の状況を報告いたしました。またインドネシアの助産診療センターの建設を支援して下さったアステラス製薬の委員から3月に現地で行われた寄贈の様子や現地の状況について報告がありました。議事録はPHJホームページに掲載いたします。[http://www.ph-japan.org/report/committie\\_minutes.html](http://www.ph-japan.org/report/committie_minutes.html)

### 1-3. 支援企業への活動報告

各国の所長が運営委員会や理事会に出席するため帰国する折に、ご支援を頂いている企業に報告をしております。5月には企業の従業員の方にPHJの活動を報告する機会がありました。出席された社員の方は熱心にメモをとりその企業が何故PHJを支援をされているかを理解されたようです。8月にも同じように他の法人会員の従業員の方への活動報告会を予定しています。

### 1-4. PHJ スタッフのブログ

冷やすべきか、温めるべきか? 4月30日

[http://blog.livedoor.jp/ph\\_japan/](http://blog.livedoor.jp/ph_japan/)

\*\*\*\*\*

## 2. PHJ タイ事務所のニュース

### 2-1. 子宮頸がん、乳がん検診用ミニバスの寄贈

タイの日野自動車 2 社は PHJ タイが行っている子宮頸がん、乳がん予防教育を拡大するためにモバイル、ヘルス・クリニックとして使えるミニバスを寄贈してくださいました。寄贈式は 4 月 30 日にバンコックで開催されました。

[http://www.ph-japan.org/supportPHJ/corporate/titile\\_sponsor.html#jirei\\_11](http://www.ph-japan.org/supportPHJ/corporate/titile_sponsor.html#jirei_11)

### 2-2. HIV/AIDS 教育

PHJT はチェンマイにあるパヤップ大学他と協力して HIV/AIDS 教育を実施しています。4 月 3 日パヤップ大学でピアリーダーたちが中心となって開催したワークショップを支援しました。健全な性生活、HIV/AIDS、性感染症、望まない妊娠などについて 300 人の学生に情報や知識を伝達しました。

\*\*\*\*\*

## 3. PHJ インドネシア事務所のニュース

### 3-1. 母子保健センター、保健・保育センター建設

スカン村の母子保健センター（Poskesdes）の建設は 1 階部分が終わり 2 階部分に着手しています。

トウンダ島での「分娩室建設」「保健・保育センター（Taman Posyandu）建設」も着工しました。例年になく天候不安定なため建築資材の搬入に影響がでています。この分娩室で使用する水のため手堀の井戸を掘削しています。約 5 メートル掘り下げたところから真水を採取することができました。

### 3-2. 新型インフルエンザ対策

バリ州ギヤーニャー県で行っている対策は村での「新型インフルエンザ予防啓蒙活動」の中心となるヘルスボランティアへの教育活動が主でした。8 診療所で実施しました。教育内容は、新型インフルエンザのみならず、他の感染症（特に狂犬病）なども含みました。同時に「情報を正確に伝達する重要性」についてもヘルスボランティアに指導しました。

### 3-3. PHJ お絵かき大会

4 月 28 日バリ州ギヤーニャー県ウブッド地区にて、地域交流を目的とした第 5 回 PHJ お絵かき大会を開催しました。小学校低学年も含む 100 名が参加しました。これらの絵は PHJ が発行しているカレンダーに使われます。

\*\*\*\*\*

#### 4. PHJ カンボジア事務所のニュース

##### 4-1. 栄養給食、教育活動

3月より Chhouk Romdoul 村での栄養給食、教育活動を行っています。4月には6回開催し1回平均子供74人、大人41人が参加しました。デング熱、家族計画、妊婦健診、離乳食、3大栄養素などで教育を実施しました。妊婦健診のトピックの時に母親たちに保健センターで配られる鉄剤の効用について話し、栄養価の高い食事が妊婦には必要であることを説明しました。大塚製薬から寄贈されたソイジョイを一人1個配布しました。おいしいと評判になりました。またこの機会を利用して保健センターでの妊婦健診・分娩サービスに対する奨励キットについて説明しました。[http://blog.livedoor.jp/ph\\_japan/](http://blog.livedoor.jp/ph_japan/) 3月17日のブログをご覧ください。

##### 4-2. クメール伝統楽器のトレーニングとコンサート

4月1日から13日まで、シェムリアップ州バコン郡のモンコル氏の邸宅で笛のトレーニングを行いました。カルティエ社の支援でコンポントム州の7つの学校にクメール伝統楽器を寄付し、打楽器の演奏を教える先生の給与支援を行っていますが、打楽器のアンサンブルに必要な笛を教える先生がいませんでした。そこで各学校から生徒の代表を選んでもらい、笛の特訓を行ったものです。参加者は各自笛がふけるようになり楽譜の読み方も学びました。

またコンポントム州文化局と協力してコンサートで子供たちが伝統楽器を演奏することになりました。文化局は伝統の保存と継承に熱心で、支援先企業とPHJの協力を感謝しているとのことでした。第1回の演奏は5月8日に開催されました。

[http://blog.livedoor.jp/ph\\_japan/](http://blog.livedoor.jp/ph_japan/) 4月15日のブログをご覧ください。

\*\*\*\*\*

---

■ クリック募金にご協力ください！

#### イーココロ！クリック募金

ピープルズ・ホープ・ジャパンは募金サイト「イーココロ！「クリックから世界が変わる、毎日無料でできるいいこと」に参加しています。

<http://www.ekokoro.jp/ngo/195/>

---

PHJ メールニュース 2010年5月号を最後まで読んでいただきありがとうございます。  
このメールニュースへのご意見、ご要望は [info@ph-japan.org](mailto:info@ph-japan.org) までお送りください。

次号の参考にさせていただきます。

またこのメールニュースの配信を希望されない方は [info@ph-japan.org](mailto:info@ph-japan.org) までメール  
ニュース配信不要とご連絡ください。

\*\*\*\*\*

発行者：

認定NPO法人

ピープルズ・ホープ・ジャパン

代表 木村 敏雄

広報 矢崎 祐子

〒180-8750

東京都武蔵野市中町 2-9-32

Tel:0422-52-5507 Fax:0422-52-7035

e-mail：[info@ph-japan.org](mailto:info@ph-japan.org)

URL：<http://www.ph-japan.org>

Copyright: 2010 ピープルズ・ホープ・ジャパン

\*\*\*\*\*